

地域担当職員の責務・権限は？

地域

議員 地域担当制がより実効性を持つためには、担当職員の権限と裁量で使用できる予算が必要だと考えます。

市 新たに予算計上し、本庁の市民協働局長が総括します。

当該制度の推進費をコミュニティ課の予算として新たに計上しています。担当職員は課長としての権限を有し、本庁の市民協働局長が総括します。地域課題の情報共有を図り、速やかな解決に努めます。(市長)



榎田充議員
(志民の会)

新行政改革プランの方向性は？

改革

議員 歳入の状況は依然厳しいと思われませんが、24年度に制定する新行政改革の方向性を伺います。(榎田議員)

市 行政改革には不断に取り組みます

財政環境は一層厳しさが増すと予測されますが、第4次総合計画の実現のためにも、最少のコストで最大の効果を上げられるよう途切れることのない業務改善を続け、サービスの適正化と向上に取り組みます。また、職員の定員管理や給与構造の見直しなど行政内部の改革にも取り組んでまいります。(企画財政部長)

他の質問 子育て支援の拡充、教育委員会の教育方針、小中学校における教育課程の編成

市先導で女性の社会進出支援を

参画

議員 今年度市の係長試験を受けた60人中、女性はわずか3人と聞きます。女性の社会進出を促進するためには、子育て環境への支援を市が率先して行うべきです。

市 取り組みを一層強化します。

市職員の4割を占める女性職員の多くが係長試験にチャレンジしないのは非常に残念です。原因を探るとともに、保育・教育等への更なる環境支援に取り組みます。また試験制度そのものも見直してまいります。(市長)



前中敏弘議員
(自由民主党・前進)

暴力団排除条例が及ぼす効果は？

安心

議員 条例を制定する効果・メリットは？ 市民にとって何が変わる？ (前中議員)

市 市民の安全・安心確保の為に

条例制定は、市の責務であると考えています。契約、公有財産、公の施設の使用に係る事務等から徹底して暴力団を排除し、市と市民とが一体となって暴力団のいないまちづくりに向けて取り組むことで、平穏な市民生活を確保することができると考えています。(副市長)

他の質問 高齢化対策

市施設のネット予約は改善の必要があります

施設

議員 公園や市民センターなどの予約規定がバラバラで、ネットでの画面操作も改善すべきです。3日前の直前キャンセルを可能にしているので、当日の空き施設が見られます。改善してください。

市 キャンセル方法の問題など早急に協議します。

ご指摘のとおり3日前にキャンセルをされた場合、施設を利用しようとする人には時間的余裕がなく、利用困難です。改善できるように庁内の横断的な会議で見直しを検討します。(まちづくり部長)



厚地弘行議員
(新政みらい)

兵庫ブルーサンダーズを観光大使に！

観光

議員 兵庫ブルーサンダーズは地域密着型球団としてがんばっていますが、経営は厳しいと言えます。三田市の知名度アップのためにも観光大使に任命し、支援してはどうでしょうか。(厚地議員)

市 スポーツ大使、ふるさと大使など検討します。

ブルーサンダーズは三田市のスポーツ振興にもつながっており、施設の提供や広報面での支援をしています。多くの市民に愛されることを願い、スポーツ大使などの事例も含め検討していきます。(経済環境部長)

他の質問 平和教育の課題、三田まちづくり基本条例策定の進捗、障害者の雇用支援、さんだ川本幸民科学省の創設

説明 兵庫ブルーサンダーズ：三田市城山公園野球場（キッピースタジアム）をホームグラウンドとするプロ野球チーム。プロ野球独立リーグ・関西独立リーグに所属。

市民が住み続けられる公共交通政策を

交通

議員 公共交通政策は地域の暮らしやあり方を左右する社会の基盤です。高齢者や障害者など移動制約者の把握や課題を認識して、市が積極的にかかわっていくことが最も大切だと考えます。

市 対象地域の住民意識調査を2回程実施

平成23年8月策定の『新たな市民生活交通導入検討指針』では路線バスを補完する移動手段と定めており、具体的な地域の検討においては、現状把握のため、運行計画案が完成するまでには住民意識調査が2回程必要だと考えています。(企画財政部長)



長谷川美穂議員
(日本共産党)

介護保険料の引き上げ抑制を

福祉

議員 介護保険料の改定では市の「介護保険給付準備基金」の更なる取り崩しで値上抑制すべき。また小中学校区ごとに小規模多機能型居宅介護事業所を設置してください。(長谷川議員)

市 基金は将来のための備え。計画期間中に1事業所を整備します。

市の基金と県の基金取り崩しによる交付金合計2億円により、基準月額で1人当たり268円の負担を軽減しています。三田市の介護保険事業の安定的な運営のため基金は将来に備え残します。小規模多機能型居宅介護事業所は、第5期計画期間中に1事業所を整備します。(健康福祉部長)

他の質問 社会保障と税の一体改革、第4次三田市総合計画、地域担当制

災害に強いまちづくりに向けた取り組みを

防災

議員 「緊急地震速報」のシステムを導入・活用し、市民の安全、特に学校園の子どもたちの命を守る取り組みをすすめるべき。

市 システム利用を検討します。

地震の揺れを少しでも事前に知ることは、市民の皆様が身を守る上で重要な情報です。学校園への「緊急地震速報」の伝達についても、子どもたちを危険から回避させる大変重要な情報ですので、情報伝達アイテムの一つとして利用を検討します。(総務部長)



松岡信生議員
(公明党)

「がん診療連携拠点病院」の指定取得を

健康

議員 市民病院で、専門的ながん医療を提供する「がん診療連携拠点病院」の指定取得をめざしてください。(松岡議員)

市 早急に取得をめざします。

市民病院は今年の1月に県下6番目のがん診療連携拠点病院に準じる病院として認定を受けました。ご提案の拠点病院の指定取得については、診療体制の整備や専門的な人材の確保など条件整備が必要であり、質の高いがん診療への取組みを進めながら今後取得をめざしたいと考えております。(市長)

他の質問 社会資本の老朽化対策、災害時の体制づくりと支援のあり方、自転車走行環境の整備



市街化区域と市街化調整区域の格差をどう解消しますか

まちづくり

議員 第4次総合計画策定が都市部に偏っている。農村地域との格差を是正する施策の展開が必要と考えます。農村地域の定住促進に向けた施策を総合計画に盛り込むよう提案します。

市 将来にわたって持続可能な地域社会の維持・確保に努めます。

さまざまな地域の実情に対応できるよう国や兵庫県の定住プランなど既存の制度等を活用し、地域の皆さんと知恵を出し合いながら子育て世代定着のための各種施策などに取り組みます。(市長)



今北義明議員
(盟友会)

職員団体との交渉過程を公開すべき

改革

議員 現在職員団体との交渉内容については、その結果のみ公開されていますが、過程も公開すべきと考えます。(今北議員)

市 公開に向けて協議します。

交渉内容は、勤務労働条件、福利厚生、労働安全等々多岐に渡るため、一定の整理をする中で透明性を確保し市民の皆さんにも理解いただけるよう公開に向けて職員団体に申し入れ、協議していきます。(副市長)

他の質問 災害時の危機管理、「三田市産業振興融資ファンド」創設

説明 市街化調整区域：都市計画法で定められる「市街化を抑制すべき区域」のこと。この区域では開発行為、建築行為などが原則として制限されます。